

大分市歴史資料館

OITA CITY HISTORICAL MUSEUM

ニュース

vol.
116

2017.7.22

平成 29 年度テーマ展示Ⅱ

資料館で“たのしい”自由研究

会期：7月22日（土）～9月24日（日）まで

羽田遺跡出土羽釜鑄型
鑄造構造模型



豊後国分寺跡出土
軒丸・軒平瓦（レプリカ）



大分元町石仏
不動明王頭部



亀甲古墳出土
三角縁神獸鏡（鑄造復元）



瀧廉太郎自筆楽譜 花盛り（複製品）



鶴崎町遺跡群（堀川）出土遺物



府内城下町絵図

資料館で“たのしい”自由研究

会期：7月22日（土）～9月24日（日）まで

大分は、豊かな自然と歴史に恵まれた私たちのふるさとです。今回歴史資料館では、この大分の歴史に直接触れる機会として、テーマ展示「資料館で“たのしい”自由研究」を企画しました。

会場では、古墳時代から明治時代までの7つの研究テーマと、鍵となる資料を紹介しています。

好きな研究テーマを選んで、関連常設展示、現地調査箇所を巡りながら自由研究を進めてゆく体験型の展示となっています。当館職員もみなさんの研究をサポートします。

大分の先人たちが残した歴史遺産を訪れる現地調査では、まだ見ぬ新しい発見があるかもしれません。みなさんの研究によって、新たな大分の歴史のページが開かれることを期待しています。

テーマⅠ「古墳と内部構造」

- ・前方後円墳を現地調査（前方後円墳の形と大きさを体感する）
 1. 亀塚古墳（大分市大字里）
 2. 築山古墳（大分市大字本神崎）
 3. 蓬萊山古墳（大分市庄の原）
- ・横穴式石室を現地調査（横穴式石室を体感する）
 4. 千代丸古墳（大分市大字宮苑）
 5. 丑殿古墳（大分市賀来）
- ・古宮古墳を現地調査（終末期古墳の立地を体感する）
 6. 古宮古墳（大分市三芳）
- ・海部古墳資料館で調査（海部の古墳と市内の古墳がわかる）
 7. 海部古墳資料館（大分市大字里）

テーマⅡ「大分元町石仏の不動明王」

- ・大分市の磨崖仏を現地調査（豊後国府の所在地）
 1. 大分元町石仏（大分市大字元町）
 2. 高瀬石仏（大分市高瀬）
 3. 岩屋寺石仏（大分市古国府）
 4. 曲石仏（大分市曲）
 5. 伽藍石仏（大分市永興）
- ・臼杵市の磨崖仏を現地調査（真名野長者の伝説の地）
 6. 臼杵磨崖仏（臼杵市深田）
- ・豊後高田市の磨崖仏を現地調査（六郷満山の磨崖仏）
 7. 熊野磨崖仏（豊後高田市田染平野）
- ・豊後大野市の磨崖仏を現地調査（大神一族と磨崖仏）
 8. 菅生磨崖仏（豊後大野市三重町浅瀬）
 9. 緒方宮迫東・西石仏（豊後大野市緒方町久土知）



大分元町石仏
薬師如来坐像

大分元町石仏
不動三尊立像

テーマⅢ「駄原鋳物師について」

- ・大分市に残る作品を現地調査（駄原鋳物師の本拠地）
 1. 法専寺 銅造釈迦如来像（大分市勢家町）
 2. 王子神社 鋳造金鳥居（大分市王子町）
 3. 杵原八幡宮 南大門沓巻（大分市八幡上八幡）
- ・臼杵市に残る作品を現地調査（鋳造した釣鐘）
 4. 臼杵城 時鐘（臼杵市臼杵丹生島）
- ・杵築市に残る作品を現地調査（大きな鋳鉄の仏像）
 5. 正覚寺 鉄鑄蘆舎那仏坐像（杵築市南杵築）



王子神社
鋳造金鳥居



法専寺 銅造釈迦如来像



正覚寺 鉄鑄蘆舎那仏坐像

テーマⅣ「大分市中心部に残る江戸時代」

- ・府内城を現地調査（お城の今と昔を体感する）
 1. 府内城跡（大分市荷揚町）
※府内城ウォーキングマップをGet!
- ・府内城下町を現地調査（城下町の今と昔を体感する）
 2. 城下町跡（大分市中央町・府内町・大手町・荷揚町・都町）
※府内城下町散策ルートマップをGet!



府内城と
城下町へGO!

説明版



鶴崎へGO!

法心寺 加藤清正像と江戸時代鶴崎町を示す標柱

テーマⅤ「熊本藩領鶴崎」

- ・鶴崎を現地調査（江戸時代の鶴崎町を探しに行く）
 1. 御茶屋跡（大分市鶴崎・鶴崎高校・鶴崎小学校）
 2. 法心寺（大分市鶴崎）
 3. 堀川（大分市東鶴崎・鶴崎市民行政センター）
 4. 劔八幡宮（大分市東鶴崎）
 5. 江戸時代鶴崎の旧町名や施設を示した標柱（大分市鶴崎・東鶴崎）
- ・清正公二十三日夜祭を現地調査（加藤清正ゆかりのお祭りです）
 6. 鶴崎（7月23日）
 7. 野津原（8月23日）

テーマⅥ「瀧廉太郎の生涯」

- ・大分市を現地調査（幼少と晩年をすごした地）
 1. 瀧廉太郎像（大分市大手町）
 2. 瀧廉太郎終焉の地（大分市大手町）
- ・竹田市を現地調査（名曲を生んだ町を訪ねる）
 3. 岡城跡（竹田市竹田）
 4. 瀧廉太郎記念館・廉太郎トンネル（竹田市竹田町）
 5. 豊後竹田駅（竹田市会々）
 6. 瀧廉太郎メロディーロード（「花」国道57号線竹田市片ヶ瀬あたり）（「荒城の月」国道502号線竹田市小塚あたり）
- ・日出町を現地調査（瀧家ゆかりの地と廉太郎のお墓）
 7. 龍泉寺 廉太郎の墓（速見郡日出町）
 8. 日出城跡 廉太郎像（速見郡日出町）

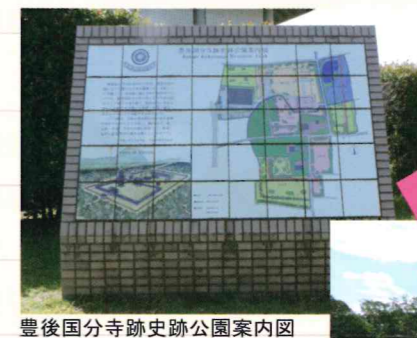


大分市大手町の瀧廉太郎像

廉太郎ゆかりの地へGO!

テーマⅦ「豊後国分寺跡について」

- ・豊後国分寺跡を現地調査（史跡公園を歩く）
 1. 門跡 2. 金堂跡（現国分寺薬師堂）
 3. 七重塔跡（現国分寺観音堂）
 4. 講堂跡 5. 食堂跡 6. 回廊跡
- ・発掘された遺構を現地調査（重要な発見の場所）
 7. 梵鐘鑄造遺構
 8. 北西地区建物郡跡
- ・国分尼寺を現地調査（尼寺はどこに？）
 9. 推定国分尼寺の建物礎石



豊後国分寺跡史跡公園案内図

史跡公園へGO!



講堂跡

帰ってきた! 木製臼

木製品は、湿潤な遺構から出土します。こうした環境が、木製品にとって最良の保存環境であり、そこから取り出すと、ひび割れ、収縮し、変形してしまいます。

木製品を変形させることなく保存処理する方法に真空凍結乾燥法があります。お味噌汁などフリーズドライ製法の食品加工と基本は同じ原理で、風味を失わないお味噌汁同様、出土した状況のままに保存処理が可能となります。

大道遺跡群から出土した木製臼の保存処理は、この真空凍結乾燥法を採用しました。平成22年から奈良文化財研究所で始まったこの保存処理は、昨年完了し、大分市に帰ってきました。



大道遺跡群出土の木製臼 右実物 左レプリカ

レプリカと比較してみると、形や大きさが変わっていないことがわかります。

現在、常設展で展示していますので、ぜひ御覧ください。

テーマ展示「子どもたちの天神人形」を開催しました

今年度最初となるテーマ展示「子どもたちの天神人形」が4月29日～6月25日まで開催されました。

今回の展示は、日本各地で広く信仰され作られてきた天神人形を中心に、お面や土人形などの郷土玩具に関する歴史を紹介しました。

併せて、展示した郷土玩具の寄贈者、和田富成さんの「自分史」の側面も取り上げ、幼い頃から天神さまに慣れ親しんだ環境や、収集のきっかけとなる叔父さんとのエピソードなども紹介しました。

会期中の5月24日には、寄贈者の和田さんがご夫婦で来館されました。

資料館テーマ展示は、今後もさまざまな歴史・民俗に関わるテーマを取り上げ、みなさんに紹介してまいります。



天神人形と記念撮影をする和田さんご夫婦

利用案内

■開館時間 9時から17時 (入館は16時30分まで)
■休館日 月曜日 但し祝日の場合は開館
但し第1月曜日は開館し、翌火曜日が休館日
祝日の翌日 但し土・日曜の場合は開館
年末年始 12月28日～1月4日



■観覧料 大人200円(団体150円) 高校生100円(団体50円)
中学生以下 無料 ※団体は20名以上
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介護者は無料。
◎入館時に受付で手帳を提示してください。



■交通機関 ・JR久大本線 豊後国分駅下車 徒歩2分
・大分自動車道 大分I.C・光吉I.C.よりとも約15分



ふれあい歴史体験講座

■定員 各回70名程度(先着順)
■時間 午前の部 9時30分～(約2時間)
午後の部 14時00分～(約2時間)

	実施日	内容	材料費	受付開始日
第7回	8月19日(土)	粘土はにわ作り	230円	8月3日(木)
第8回	8月26日(土)	土面作り	140円	8月17日(木)
第9回	9月2日(土)	管玉・丸玉作り	270円	8月17日(木)
第10回	9月16日(土)	紙かご編み	150円	9月3日(日)
第11回	10月14日(土)	土偶作り	180円	10月4日(水)
第12回	11月4日(土)	籐芯かご編み	430円	10月17日(火)
第13回	12月16日(土)	和凧作り	220円	11月17日(金)
第14回	1月20日(土)	粘土はにわ作り	230円	1月5日(金)
第15回	2月3日(土)	折り紙雛作り	300円	1月17日(水)
第16回	2月17日(土)	火起こし	無料	2月3日(土)

■応募 上記の受付開始日より、電話にて応募ください。
(大分市歴史資料館:097-549-0880)

勾玉作り教室

■内容 時間内であればいくつでも勾玉を作ることができる一番人気の講座です。
9色ある勾玉を全てそろえると勾玉作り名人に認定されます。

■実施日 第1回 7月29日(土) 9時～11時と13時～15時
第2回 11月25日(土) ※時間内に随時受け付けます。
(制作時間:1時間30分程度)

■材料費 250円

■準備物

マスク・ぞうきんまたは古タオル・
ビニール袋(着色用2枚)・ビニール袋(粉入れ用1枚)

テーマ展示解説講座

■内容 講座室でテーマ展示Ⅱ「資料館で“たのしい”自由研究」の展示解説を行います。展示会場を案内しながらの自由研究指導も行います。

■日時 8月6日(日) 14時～15時30分

■参加費 無料 ※事前の申し込みは必要ありません。

★上記の各講座等の参加者は観覧料が無料になります。

発行日:平成29年7月22日

発行:大分市歴史資料館 〒870-0864 大分市大字国分960-1 Tel 097-549-0880 Fax 097-549-5766

※大分市ホームページの「観光・魅力>歴史・文化財>歴史・文化を学ぶ>大分市歴史資料館」も併せてご覧ください。
(<http://www.city.oita.oita.jp/>)